

第2回狛江市の新図書館を考える市民ワークショップ（2021年10月31日開催）の意見

グループ名：金木犀		
項目	WSご意見	
今後の市立図書館で最も重視すべきサービスなど	蔵書充実	特色ある蔵書を設置（自慢の）
		目録が見れる（各図書室にあるものが分かる） WEBから
		狛江の図書コーナー
		狛江の歴史コーナー
		狛江図書館だから、観られる資料 本がある
		市民の蔵書・知識を活かす方法（検討要）
	司書	市民の蔵書の活用法
		本の内容、関連図書の紹介ができる司書の方を増やしてほしい
		司書の質の向上
		蔵書の管理者 カテゴリー毎に詳しい説明（関連書）をいただける
	図書が好きな人の雇用予算を取って欲しい。	
	機械化	貸出業務は職員の方より、機械の導入を
講座	講座の充実	
スペース	混雑状況（学習室等）→WEBから	
	調査機能の追加←自宅からも	
	データベースの導入←自宅からも	
期待する利用者層や使い方	<b>利用者層</b>	<b>使い方</b>
	子育て世代	読み聞かせが出来るコーナー
	学生、小中高	マンガ本の充実を！
	主婦	-
	サラリーマン	-
	高齢者	歩いて来れない⇒電子図書
	介護者及び世代／車椅子の人	-
市民センター図書コーナーの位置づけ	不要だと思う 各図書室の目録 混雑が分かるパソコン設置	

グループ名：どんぐり

項目	WSご意見	
今後の市立図書館で 最も重視すべき サービスなど	全体	アンケートでは満足していないが最多
		立地条件確保を
		床面積は足りるか
		図書館は「建物・資料・人」といわれる。一定の面積・資料がないと十分果たせない
		サービス (①) 図書の貸出だけでなく、知の拠点としての機能レファレンスサービス等も充実させて欲しい。
		サービス (②) 人と人との出会いがある (人がつながる) 場であって欲しい。サービスとしては、言うなれば「図書館もある」狛江〇〇〇に みたいなイメージ!!
		市民提案書を有効に
		市民提案書のコンセプト尊重 「誰にとっても使いやすい図書館」
		「子どもから大人まで」障がい者、外国籍市民を含む
	蔵書・資料	資料倍増 ワクワクする本と出会える場
		「図書館は学びと情報拠点」 (4次前期計画) 調査資料の充実 資料相談PR
		「保存機能の充実」2、3年前にあった本がない! おおむね購入した分廃棄 蔵書冊数増えな
		蔵書の入替え 整理の充実
		電子書籍の充実
		電子図書館現状 実用書、イラスト、ビジュアル多い 元本は2018 4年より前が多い (1/3)
		電子図書館と図書館は住み分け 代替は難しい 人気作家少ない (あっても4年前)
		電子書籍 希望通りか?
		読みたいもの電子書籍にあるか
		出版文化守りたい
	資料以外サービス (重視すべき)	サービス②続き 講演会
		サービス②続き 映画上映会
		サービス②続き ワークショップ
		サービス②続き 演奏会
		サービス②続き 大人への本の紹介 (テーマ別等)
		調べる機能の充実 本の質・数 レファレンス できることのPR
		図書館に來れない方への貸し出し方
		細かな案内表示
		受付時の手軽さ、バーコード QRコードなど
	空間	「ゆったりしたスペースの滞在型図書館を①」 ベビーカー、車イス通れるように
		滞在型図書館② ゆったり読む 調べるスペースを
		手にとって読める棚 (開架) を増やして
		アンケート結果多い ゆったり くつろいで
		アンケート結果 静かな空間
癒されるBGMなど		
バリアフリー確保		
図書室	小さい地域館 子どもと近くの人向け 基本を果たすこと (実用書 小説 児童書)	
	駐車場、駐輪スペース確保	

グループ名：どんぐり		
項目	WSご意見	
期待する利用者層や 使い方	就学前・小学生	これも若者にはなるが、就学前、小学生。小学生は学校に図書室があるが、そこでは'本'との出会いはあってもアドバイスしてくれる人は先生しかいらっしゃらない。
		彼ら、彼女らの可能性を拡げてあげるような（ナッジ的な）大人がボランティアでいらっしゃると良いと思う。
	若者	何ととっても若者、学校図書館（室）との連携を取りつつ、若者世代を大切にしたい。
		勉強（図書館で借りた本を利用してが望ましいが、それに限定しない）スペースも確保
		レファレンスサービスをできるだけ充実させて欲しい。 また、'知りたい'が連鎖して行くような本の配置の工夫、本に限らない媒体の活用も含めてアドバイスできる人をできるだけ増やして欲しい。（ <u>市民ボランティアの活用</u> ）
市民センター 図書コーナーの 位置づけ	例えば子どもたちが遠慮せず声を出していいような風にするとか。	
	車を停めるスペースがある事を考慮すべきでは？	
	図書コーナー 図書館を2カ所回ることになり現状サービス低下	
	何かを移転するなら会議室（公民館移転）図書館は市民センターに残す	
その他	今後の要望① 狛江市と人口規模の似通った自治体の図書館にどのようなものがあるかもっと情報提供願いたい。	
	今後の要望② Library of the Yearのトレンドを教えてください。	

グループ名：赤とんぼ		
項目	WSご意見	
今後の市立図書館で最も重視すべきサービスなど	電子書籍がメインになる時代に向けた図書館	
	実際の本でないといけないものと電子書籍で良いものとの線引きをしっかりとし、多くの本を電子書籍にしてしまう スペースの確保	
	同規模都市を基準にして蔵書数を増やす。(現在より)	
	専門的な蔵書を増やす。	
	マンガがある	
	同規模都市を基準にして床面積を増やす。(現在より)	
	学習スペースの充実	
	おしゃれな行きたくない図書館	
	環境に配慮した建物	
	専門の図書館司書の数を増やす。	
	レファレンス相談がもっとできるようになれば良い。	
	本に慣れ親しんでもらうための「本ソムリエ」	
	本から広がるコミュニティー 例：同じ登山の本を借りた方々が実際に一緒に山に行ったりするシステム	
	Barブック	
	(予約して) 駅で借りて、駅で返せるサービス	
	配送サービス・ネット予約	
本だけじゃないサービス		
図書館の始業時刻を午前9時にする。		
図書館の終業時刻を午後9時にする。		
期待する利用者層や使い方	<b>利用者層</b>	
	<b>使い方</b>	
	ファミリー	コーヒー飲んで本を読む
		のんびりできる場所
		日曜日に来れる
		家族で本が読める場所
		絵本読み聞かせサービス
	子どもどうし	小学生がスイッチできる場所
		中学生が勉強しやすい場所
		逆に騒いでよいフリースペース
		子どもたち カードゲームやスイッチなどやってもOK! な場所
		入りやすく、座るスペースが有る
		紙芝居コーナー
	シニア層	お年寄り 送迎バス バリアフリー
		お年寄り 医師・介護付
	働き盛り	生活や経済・政治 狛江の情報交換をする 交流 動
働き盛り パソコン・デスク(スペース)の貸し出し		
コピー機		
休憩場(仮眠室)		
市民センター 図書コーナーの位置づけ	市民センター→子供・子育て ・静かにしなくてもよい 遊ぶ・集まる	
	マンガがある	
	絵本、マンガだけ	
	浅く広く書籍を置かず、専門色を強めたい! ex.子ども専門誌 宇宙のみ 地理学だけ 進学雑誌(相談付)	
	大人メイン (静)	
	コーヒーが飲める	
	新図書館は本と勉強 市民センターでのんびりする	
	新図書館と図書コーナーは別のもの。	
	新図書館→調べ物・読み物 ・静かに 学習室 ワーキングスペース等	
	子ども若者メイン(西河原) (動)	
	図書室いらない	

グループ名：もみじ		
項目	WSご意見	
今後の市立図書館で最も重視すべきサービスなど	電子書籍を多くする	
	電子書籍	
	オンラインとの関わり	
	SNSなどが最先端の機器を備えた図書館	
	コミュニティー作りの一助となるもの	
	地域店舗との連携 カフェには料理の本 飲み屋にはお酒の本	
	司書のレファレンスの高い人がいて欲しい	
	蔵書数よりもスペースの確保	
	ワーキングスペース	
	サードプレイス	
	スペースが広く、図書をさがしにきて、他の人とコミュニケーションができると同時に独りになれるようなゆ	
	市民センターと一体の図書館 市民センターを利用して図書で本と親しめるようなもの	
	新聞雑誌	
期待する利用者層や使い方	利用者層	使い方
	幼児	バリアフリー
	学生	各図書室（学校含む）との連携 蔵書数が少ないので、各施設で連携
		学習室がせまい もっとゆとりが欲しい
		事典などが古い 常に新しい事典を
	子育て世代	すくすくタイム
		ワイワイガヤガヤOK
		イベントの開催
		子供・地域の居場所
	働き盛り世代	カフェ
		ワーキングレンタルスペースを作る
	シニア層	移動図書
		バリアフリー
障がい者	ボランティア読み語り	
	拡大鏡	
	点字の本	
市民センター 図書コーナーの 位置づけ	ものとしての本ではなく電子書籍	
	デジタルのレンタル	
	⇒スペース確保 ・ワーキングスペース ・子育ての場所 ・学習室	
	⇒市民センター コミュニティー作り	
	⇒商工会 駅近く 商業の発展	
	⇒とり残されないために 司書	